

次期温暖化対策実行計画の全体構成(案)

構成		主な内容	構成	主な内容
第1章 計画改定の背景			第4章 2030年度に向けた取組	
1 地球温暖化と名古屋の現状	第1回・第2回懇談会	(1)地球温暖化の影響(気温の変化)	1 施策の体系と重点施策	第3回懇談会 ※今回
(2)地球温暖化を巡る国内外の動き		(1)2030年度に向けた施策と5つの重点施策	・長期戦略の「生活の将来像」とそれに向けた2030までの取組の分類、重点分野	
(コラム)「低炭素都市なごや戦略実行計画」の改定		(2)重点施策		
(3)名古屋の現況		①低炭素まちづくり	・地域の特性や課題に合わせた環境配慮の導入と低炭素地域づくりの促進等	
(コラム)地域における地球温暖化対策の意義		②環境負荷の少ない市民生活に向けて	・家庭からの大幅な排出削減に向けた、ライフスタイルの転換と省エネ機器・省エネ住宅の普及促進等	
2 名古屋のめざす将来の姿		③環境に配慮した事業活動の推進	・中小事業所向け省エネ相談窓口の設置等	
(1)低炭素都市2050なごや戦略		④環境に優しいエネルギー ～地域で循環するエネルギーシステム	・再生可能エネルギーの導入促進、水素の利活用、コペネフィットを生み出す創エネ、蓄エネ、省エネの促進	
(2)名古屋市総合計画2018		(共通)低炭素社会を支える人づくり	・環境学習プランの推進、エコパルの改修等	
3 計画の基本的事項		2 温室効果ガス排出量の削減に向けた取組		
(1)計画の位置づけ		(1)低炭素まちづくり	低炭素なまちづくりの構築・展開、土地利用の誘導	
(2)計画期間、基準・目標年度	(2)土・水・緑	低影響開発、緑陰街区・街路、緑地の保全・回復・活用		
第2章 温室効果ガス排出量等の現状	(3)移動	徒歩・自転車シフト、公共交通利用、環境に優しい車利用		
1 温室効果ガス排出量の推移	(4)住宅・建築物	環境配慮住宅・建築部の普及促進		
(1)名古屋市の排出量の推移	(5)事業・産業	事業者の環境行動促進、環境産業・ビジネスの育成・支援		
(2)全国との比較	(6)環境に優しいエネルギー利用	再生可能エネの導入促進、水素等新たなエネルギーの利用		
2 エネルギーの現状	(7)人づくり・人の輪づくり	低炭素なライフスタイルの促進、環境教育と担い手づくり		
(1)名古屋市の最終エネルギー消費量	3 地球温暖化の取組と地域課題の解決	・本市の地域課題と温暖化対策との関係(対策を地域課題の解決につなげ、持続可能な地域づくりをめざす)		
(2)再生可能エネルギーの導入状況	4 気候変動の影響への適応			
3 活動区別の要因分析	(1)緩和と適応	・緩和と適応の考え方と、適応に取り組んでいく必要性		
(コラム)前計画の取組結果	(2)適応策を取りまとめる目的と方針	・現在の取組と今後の影響について取りまとめ		
第3章 計画の目標	(3)適応に関する分野と項目	・国の計画の7分野と本市の取組分野		
1 削減目標	(4)名古屋の適応策	・水環境水資源、自然生態系、自然災害、健康、市民生活都市生活、環境教育		
(1)温室効果ガス排出量の削減目標	(5)今後の取組	・今後の適応の進め方		
(2)最終エネルギー消費量の削減目標	第5章 進行管理	第4回懇談会		
2 評価指標	1 進行管理		・毎年度のPDCAサイクルと中間見直し	
	2 評価指標	・「めざす姿」の指標と削減目標と関係した指標を再掲		